



営農通信 第108号

令和3年2月 JA都城：資材課



里芋疫病防除農薬について

昨年、適用拡大された里芋疫病防除農薬を再度ご紹介いたします。

『ダイナモ顆粒水和剤』（一部抜粋）

作物名	適用病害名	希釈倍数	使用液量	使用時期	使用方法
さといも	疫病	2000倍	100~300L/10a	収穫21日前まで	3回以内



べと病・疫病への**予防効果**に、**治病効果**をプラス。散布が感染直後になっても、安定した効果で病害の蔓延を抑えます。

『ペンコゼブ水和剤』（一部抜粋）

作物名	適用病害虫	希釈倍数	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	マンゼブを含む農薬の使用回数
さといも	疫病	500倍	収穫7日前まで	2回以内	散布	2回以内

- **保護殺菌剤です。（予防効果のみ）**
 - 発生前の散布でさといも疫病の発生を遅らせることができます。
 - 4月下旬～5月初の最初の散布での使用をオススメいたします。
 - 展着剤は加用してください。（宮崎農試ではスカッシュ 2000倍で試験実施）
- ※さといも以外でも多数登録はありますので詳しくはお問い合わせください。



スーパーノルチッソについて

甘藷苗床追肥として皆様に好評頂いている『スーパーノルチッソ』を再度ご案内致します。

●特徴

- 撒きやすい粒状で、水に**良く溶け**、**速やかに吸収**されます。
- スーパーノルチッソ（硝酸カルシウム）のカルシウムはカルシウム欠乏を予防解消し、病気や障害に対して抵抗力を高め、また葉で出来た糖の移動を活発にします。



施肥方法(甘藷苗床追肥)

明確な施肥基準は有りませんが使用例として、50mの単棟ハウスに 10kg程度散布し、十分に灌水して下さい。散布は2週間又は、2回の採苗おきに行ってください。
※葉面散布として使用する場合には、農薬との混合は避けてください。

分解ヘルパーについて

ご存知の方も多いかと思いますが、『**分解ヘルパー631**』についてあらためてご紹介いたします。
効果：葉菜類、果菜類の残さ、残根対策、稲わら、大豆・小豆等の腐熟促進・馬鈴薯等、野良生え対策

☆特徴

- 有機物分解効果を持つバチルス菌を生きたままの状態を含んだ資材です。
- 残さを分解することで、土壌消毒する際にムラが発生することを減らします。また、素早く次の作を開始できます。
- 分解された残渣は、肥料成分として次の作で作物に活用されます。
- 土壌中の微生物相を改善し、フカフカの土を作ります。
- ペレット状ですので機械撒きが可能で、粉立ちが少ない資材です。



☆主な含有物

組成	はたらき
有効菌（バチルス菌）	● 作物残さを強力分解する酵素を生産
植物油かす類 混合有機質肥料	● 有効菌のエサ ● 土壌の物理性、化学性等の改善
尿素 硫安 過石	● 作物残さの発酵促進

バチルス菌について

- 自然界にいる納豆菌の仲間であり、安心して使用いただけます。
- 分解能が優れた菌を選抜し、配合しています。
- 10~60℃で活動するため、太陽熱消毒をしても分解活動を続けます。

☆上手な使い方

- 腐熟促進のためには水分が必要です（土を軽く握って割れ目ができる程度）。降雨がなく乾燥が続くと、分解が進みにくくなる場合があります。
- 残さを細かくすることで、分解が進みやすくなります。野良生え対策では散布・すき込み後、3回耕起すると効果的です。

※微生物資材入り肥料については、**基腐れ病菌の越冬原因となる残さを分解促進するものであり、基腐れ病菌を殺菌する効果はありません。**
残さ内の基腐れ菌には土壌消毒剤の効果はないため、残さ分解を実施し、消毒効果を高めるという考え方になります。

都城茶リニューアル特売について

対象期間:2月1日(月) ~ 4月30日(金)

JA 都城限定商品の『都城茶』が**リニューアル特別販売**を行いますので、ご案内致します。周囲を山々に囲まれた都城では霧が多く見られこの霧こそが都城茶をおいしく育てます。優しい霧に包まれて育った都城茶は鮮やかな色と香りと豊かな味わいが特徴です。

リニューアル特価 1ケース（500ml×18本入）

通常価格 1,750円 → **特別価格 1,650円**



（文書取扱：JA都城 資材課）